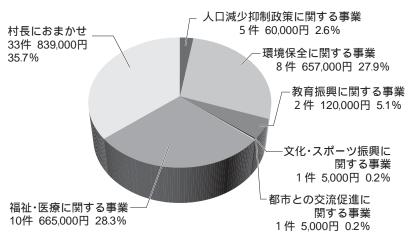


## 地域別の寄附状況

地域種別			寄附件数	寄附金額	割合
県	内		8件	1,132,000円	48.1%
		新 潟 市	4件	42,000円	1.8%
		村上市	3件	1,060,000円	45.1%
		新発田市	1件	30,000円	1.3%
関	東		43件	1,009,000円	42.9%
		神奈川県	16件	413,000円	17.6%
		東京都	13件	431,000円	18.3%
		埼 玉 県	8件	88,000円	3.7%
		千葉県	5件	75,000円	3.2%
		茨 城 県	1件	2,000円	0.1%
関	西		1件	200,000円	8.5%
		京都府	1件	200,000円	8.5%
中	部		2件	10,000円	0.4%
		愛 知 県	2件	10,000円	0.4%
	合	計	54件	2,351,000円	100.0%

使途別の寄附状況



寄附件数と使途件数が合致しないのは、使途種別の申し込みが複数のためです。

今後とも関川村に対するご支援をよろしくお願いい.し、関川村の魅力を高める施策を進めてまいります。た皆さまへの感謝の気持ちを忘れることなく、有効にと五万千円のご寄附をいただきました。ご寄附をいた、平成二十一年三月三十一日までで五十四件、総額二 (ふるさと納税) 平成二十年七月 本当にありがとうございまし  $\overline{\phantom{a}}$ Rをいただい 総額二百三 たし 活用

年七月から開 大勢の皆さまからご寄附をいれ既始した「関川村ふるさと応援! ただ 基金

りがとうございま

## 関川村への応援メッセージ

- ▷広報せきかわを楽しく読ませて頂いておりま す。関川村のますますの発展を心からお祈り 申し上げます。
- ▷少ない金額ですが、何かお役に立てれば光栄
- ▷もっともっと協力したいのですが、ほんの気 持ちだけ送らせていただきます。
- ▷村長のお話を聞き、財源確保に御苦労と察し ます。少額ではありますが、何かにお役立て ください。



## 「忘れられない 疎開の思い出」

坂 西 誠 さん(東京都町田市)

5月26日、東京都町田市在住の坂西誠さ んから、ふるさと応援基金へ30万円、関小 学校へ20万円のご寄付をいただきました。

坂西さんは、昭和19年の8月から終戦ま での約1年間、本村へ集団で学童疎開。当 時9歳だった坂西さんは、親元から離れ、 高瀬などで下宿したそうです。「今の私が あるのは疎開当時の体験の賜物。地元の皆 さんや関係者のご厚情は一生忘れられない」 と語る坂西さんは、自分が元気なうちに感 謝の気持ちを表すために寄付を決意したそ うです。「私のような気持ちを沢山の方に 持っていただけたら光栄です」と話してい ました。

大変ありがとうございました。

寄附金控除の対象となります。 収書を発行します。 らになります。 様のお手元へ書類が届 ください。 話の 寄附金を納入した後 皆様からの入金確認後、 現金書留 郵便振替 役場へ直接持参 村指定金融機関 ・ FAX・ 電子メー いずれ 方法 寄附金の納 かでお申 領収書は

の

振込

問い合わせ・申し込み先

入は皆 し込

てか

〒959-3292 新潟県岩船郡関川村大字下関912 関川村役場総務課企画財政班 TEL 0254-64-1476 FAX 0254-64-0079 E-mail:somu@vill.sekikawa.niigata.jp \*ふるさと納税制度は、村のホームページ

でも詳しくご覧いただけます。 http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/

の事業に取り組むため、 国が創設した制度です。 を改善する策のひとつとして 地方自治体の厳しい財政状況 二十年三月に「ふるさと応援 村では、この制度を活用. より良い村づくりのため を創設。 るさと納税制度」 大勢の皆さま 七月から受け 平成 は

ひ応援いただくようご協力を 知らせいただき、 附は、今年も引き続き受け付 やご友人、 けています。村出身のご親戚 からの温かいご支援をいただ る方などに村の取り組みをお ふるさと応援基金 村を応援してくれ 関川村をぜ

さらに魅 今年も引き続 応 援 を 力 お あ 待 ŧ ち る 関 川 関 村 7 ま 9

2009年 平田大六村長からのメッセージ

## 関川村を応援してください!



関川村では2008年に、国の「ふるさと 約歳」の制度をうけて、「側川村3つさと応 投基金条例」をつくりました。そして、広く 全国の皆さまに、ご協力をお願いしてきいり

おかけさまで作用者は、はじめてではより ましたが、大せいの皆さまにご成りをいただ き起鉄いたしております

本年、あらためまして皆さまに、こ協力を お硬い申しおげます

間川はは、7000人のトさな意味付で、温泉がわりております。「平成の 市町村台併」には前のせず、「ハさくてもキラリと光る村」をめざして、自 立の道を進めています。

皆さまからいただきましたそのさ基金とし、

- 人口級少特制
- 環境深全
- ・文化、スポーツ事業
- ・却市との交表促進
- ・福祉、医療

ならに活用させていただき、住民に安し旅さもっていたけるようを甘うくソ きのさします。

勝い村は、磐横和田立公園の山々にかこまれ、18世紀の古い街道の石梁 も残つております。村の中を、「平成の名本西屋」の清洗茶川(あらがわ) が流れ、それに沿ってローカル鉄道のJR米坂牌(よねさかせん)を走って います。この使いけき、ぜひとも、皆さまの「茅二のふるさと」に選んだく たさい、

> DSEE034 六大田町 新湖 國州拔 2009年